

## 実施概要

プログラム名称	スラムダンク奨学金 (欧文表記) SLAM DUNK SCHOLARSHIP
プログラム期間	2016年4月～2017年5月 (14ヶ月間) ※状況によって、プログラム期間が変動する可能性があります。
プログラム内容	アメリカのプレップスクールでの学業及びバスケットボールのプレー機会の提供。 また、それに関わる生活費・学費の全般を支給。返済の義務はありません。 ただし、自己都合により、途中でプログラムを離脱した場合は、その限りではありません。
奨学金に含まれるもの	日本 - アメリカ間の航空運賃 アメリカ国内の移動に関わる費用 派遣中の寮費 (食費を含む) 学費 保険代
奨学金に含まれないもの	個人的な小遣い 事務局への連絡を除く通信費 保険がカバーしない医療費 個人的な衣服費 寮費に含まれない食費 その他個人使用によるもの
主宰	井上雄彦/有限会社アイティープランニング/株式会社 集英社
協力	公益財団法人 日本バスケットボール協会

## 派遣先

名称	St. Thomas More School
所在地	コネチカット州オークディール
URL	<a href="http://www.stmct.org/pages/St_Thomas_More_Oakdale">http://www.stmct.org/pages/St_Thomas_More_Oakdale</a>
敷地面積	110エーカー/約45万m <sup>2</sup> /東京ドーム 約9個分
学校種	私立男子校
生徒数	約150人
開始日～終了日	8月31日～5月27日 (2015-16年度)
2013-14年バスケ実績	26勝8敗
出身プロ選手	Andre Jamal Drummond : デトロイト・ピストンズ Devin Ebanks : 元ロサンゼルス・レイカーズ

## 派遣先

### 学校の特徴

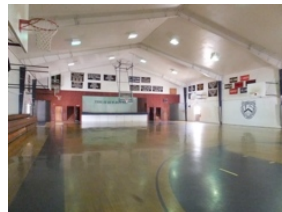
プレップスクールは、日本の中学・高校とその後1年の課程が併設された学校と考えてください。奨学生はこのポストグラデュエイト（卒業後）と呼ばれる、しいて言えば高校4年生に当たるクラスに編入されます。このクラスは優秀な選手でありながら、高校卒業時に希望の大学に入れなかった生徒が集まるほかに、アメリカの大学でプレーをし、さらにNBAをはじめとするプロになる夢を持つ、英語を母国語としない海外の若い選手にとっても最適な留学先となっています。そうして、優秀なアスリートが集中するため、大変高いレベルで競技が行われ、アメリカの各大学のコーチ達が注目することになります。

セントトーマスマアスクールは、こうしたプレップスクールのひとつです。ニューイングランドの豊かな自然に囲まれた広大な敷地の中で規律正しい生活を送りながら、ポストグラデュエイトの生徒たちは大学で、あるいはプロで活躍する自分をイメージしながら日夜研鑽を積んでいます。バスケットボールのほかにはアメフト、ホッケー、サッカーなどの選手がいます。プレップスクールの中で、特にセントトーマスマアスクールのような全寮制学校は一般的には学業面での優秀さが知られています。少人数制でカリキュラムが多様化し、生徒個人へ目の行き届く教育がされています。同時に学業同様、スポーツに力を入れている学校も多く、特にセントトーマスマアスクールの所属するNEPSAC（New England Preparatory School Athletic Councilの略）にはバスケットボールの強豪校が集まっています。プレップスクール出身のNBA選手の数は割合的に少なくありません。

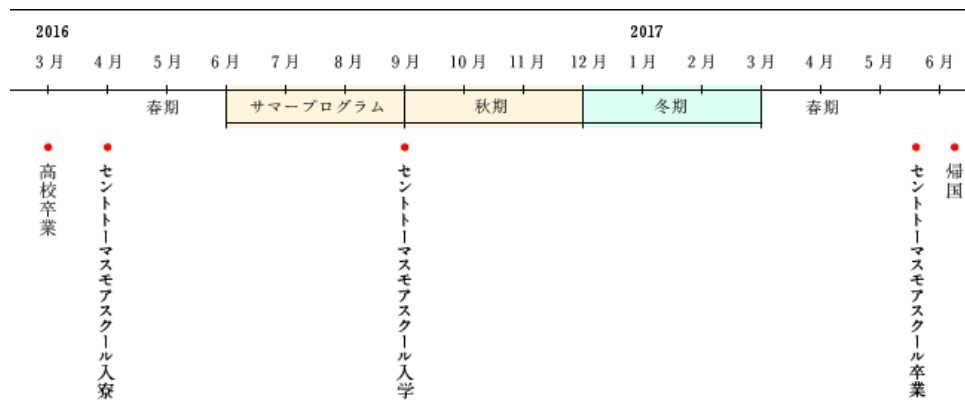
セントトーマスマアのバスケットボール部には、主にポストグラデュエイトの選手で構成されるプレップチームと日本では高校3年生以下に当たる一般の生徒が中心となるバーシティ（1軍）とジュニア・バーシティ（2軍）サード（3軍）のチームがあります。プレップチームとその他のチームの実力差は大きく、一緒に練習することはありません。また、プレップチームのコーチは他のチームを指導することはありません。

プレップスクールも含めたアメリカの高校の部活動のしくみは日本のそれとは大きく異なります。まず少人数制です。一定人数以上はチームに所属することができません。たとえば、バスケットボールでは13人程度です。また、部活動の時期が規定で決められています。バスケットボールは10月から3月まででそれ以外の部としての活動は禁止されています。自主トレをすることはかまいませんが、コーチの指導を受けることはできません。所属連盟にもよりますが、これらの仕組み（少人数制、部活動の期間の限定）は基本的に大学でも人数や期間の差はあれ、ほぼ似たようなものとなっています。

チームとしての練習開始は、9月上旬です。11月から3月にかけて、プレーオフを含め40試合ほどの公式戦が行われます。大学でのプレーを志す選手は、その中で、自分の力を試合や練習を見に訪れる大学のコーチにアピールする機会を与えられることになります。セントトーマスマアはコーチのコンネクションが広く、毎年多くの大学が9.10月の時期に訪れます。その中には、NCAAディビジョン1の名門校が含まれます。



## スケジュール概要



※状況によって、プログラム期間が変動する可能性があります。

### 2016年4月～2016年5月（2ヶ月間）

滞在先 寮

学校生活 学校に関するオリエンテーションや文化理解を目標とします。  
また、部活動は、シーズンが3月に終了しているため、公式試合はありません。  
チームの半分くらいが残って非公式試合や練習（自主トレ方式）をしているので、それに参加し、部活動に慣れることを目指します。

### 2016年6月～2016年8月（3ヶ月間）

滞在先 IMG アカデミー（フロリダ州ブラデントン）

学校生活 同アカデミーの半日バスケットボール+半日英語のプログラムでバスケットボールをしながら、英語力の習得に励みます。

### 2016年9月～2017年5月（9ヶ月間）

滞在先 寮

授業内容 高校での成績からSAT(アメリカの大学入試)であと何点必要かを割り出し、ゴールにあわせた授業を組み集中的に指導します。  
それと平行して留学生の場合主に外国人用英語クラス（ESL：English as a Second Languageの略）で、英語上達プログラム（AEP：Advanced English Programの略）の授業を受けます。  
例えば、個別学習（デスク・ヘッドホン）で、writing、reading、speakingなどの授業があります。  
グループ学習で、英語能力不足でも学習可能な数学、理科などの授業もあります。  
チューターによる個別指導などのサポートも受けられます。  
また、遠征試合などで授業が受けられない場合は、補習があります。

部活内容 9月是非公式練習、10月から全体練習になります。  
レギュラーシーズンが11月から開始され、所属リーグNEPSACのチームを中心にホーム&アウェイで40前後の試合を行い、レギュラーシーズンが終わるとプレーオフに入り、3月にはシーズンが終了します。  
シーズンでの活躍や大学コーチ陣に見られる機会を得ることにより、大学からのスカウト、場合により奨学金のオファーを受ける可能性があります。